

1. 県内感染症情報

1) 全数報告感染症(1～5類感染症)

[]は無症状病原体保有者を再掲

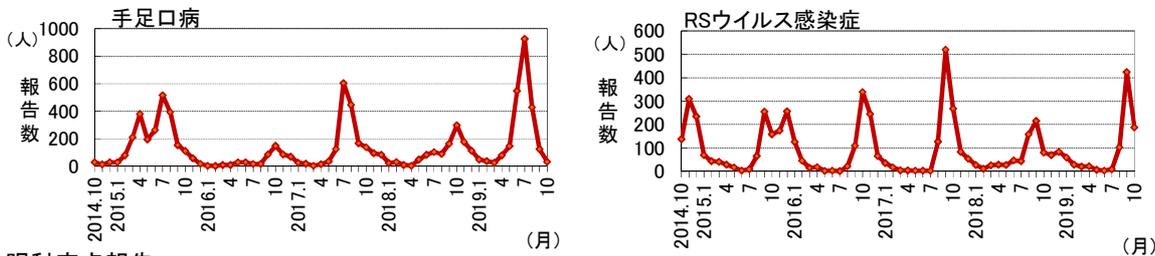
結核が6件[2](松江圏域1件[1]、雲南圏域1件[1]、出雲圏域1件、益田圏域3件)、日本紅斑熱が3件(松江圏域1件、出雲圏域1件、浜田圏域1件)、レジオネラ症が2件(松江圏域1件、益田圏域1件)、急性脳炎が1件(益田圏域)、侵襲性肺炎球菌感染症が2件(出雲圏域1件、大田圏域1件)、カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症が3件(出雲圏域1件、益田圏域2件)報告されています。

*週報報告医療機関からの報告患者数(4週換算)：8月 1118件、9月 1253件、10月 1036件

2) インフルエンザ及び小児科定点報告 ()内は月の定点当り報告数(4週換算) []は週の定点当り報告数

- RSウイルス感染症 : (8.2)。県内全域の患者報告数は9月と比較して減少しています。隠岐圏域を除く各圏域で患者発生報告があり、出雲圏域(16)および浜田圏域(11)で多くなっています。ピークを過ぎてもしばらくは流行が続くので今後も注意が必要です。
- インフルエンザ : (1.4)。出雲圏域(4.7)では第42週[2.4]から44週[1.0]にかけて小規模な流行が見られ、患者発生報告が多くなっています。今のところA型が多く、病原体定点ではA2009型(H1)が検出されています。
- 感染性胃腸炎 : (23.5)。県内全域の患者報告数はやや増加しています。雲南圏域(40)、松江圏域(37)および出雲圏域(23)で定点当り20人以上となっています。冬季に流行することが多いので、吐物や便の適切な処理、手洗いの励行、普段からの体調管理など、拡大防止の取り組みが大切です。
- 手足口病 : (1.5)。県内全域の患者報告数は減少しています。雲南圏域(8)でやや多くなっていますが、その他の圏域では終息に向かっています。
- 伝染性紅斑 : (1.4)。県内全域の患者報告数は8月以降横ばいです。松江圏域(4)でやや多くなっているほか、出雲圏域および益田圏域でも患者発生報告があります。

過去5年間の発生推移(2014年10月～2019年10月：月4週で換算)



3) 眼科定点報告

流行性角結膜炎が4件の患者発生報告があります。急性出血性結膜炎の報告はありませんでした。

4) 性感染症報告

性器クラミジア感染症が10件、性器ヘルペスウイルス感染症が6件、尖圭コンジローマが2件および淋菌感染症が5件の患者発生報告があります。

5) 基幹病院報告

- 細菌性髄膜炎 : 3件。
- 無菌性髄膜炎 : 4件。
- マイコプラズマ肺炎 : 6件。松江圏域、雲南圏域、出雲圏域および大田圏域の基幹定点で患者発生報告があります。
- 感染性胃腸炎(ロタ) : 0件。
- メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症 : 32件。地区別では西部からの報告が21件(66%)を、年代別では70歳以上が26件(81%)を占めています。
- ペニシリン耐性肺炎球菌感染症 : 0件。

2. 病原体検出情報(2019年9月～2019年10月の検出結果)

インフルエンザ様患者からインフルエンザウイルスAH1(2009pdm)型が検出されています。感染性胃腸炎からノロウイルスG1型、G2型、エコーウイルス30型、アデノウイルス3型およびコクサッキーウイルスB3型が検出されています。上気道炎からエコーウイルス25型、RSウイルス、コクサッキーウイルスA4型、A8型、アデノウイルス3型、パラインフルエンザウイルス1型およびヒトメタニューモウイルスが検出されています。肺・気管支炎からアデノウイルス5型、RSウイルスおよびヒトメタニューモウイルスが検出されています。咽頭炎や扁桃炎からエコーウイルス25型および30型が検出されています。熱性疾患からパラインフルエンザウイルス1型、2型、ヒトメタニューモウイルスおよびRSウイルスが検出されています。手足口病からコクサッキーウイルスA4型、A16型およびエコーウイルス25型が検出されています。無菌性髄膜炎からエコーウイルス30型が検出されています。発疹症からエコーウイルス25型が検出されています。

2019年9月から2019年10月までの診断名別病原体検出数：島根県保健環境科学研究所(一部抜粋)

診断名	サコックキールA		エコー		エインザフル	エイバザフル	R S	ニヒユトメタ	ノロ	合計
	4	8	16	25	30	AH1	1	2	G2	
インフルエンザ						4				4
感染性胃腸炎				2			1		4	8
手足口病	1		1							2
風しん(疑いを含む)							1			1
咽頭炎	1			1		1	2	28		33
肺・気管支炎		1					4	15		20
熱性疾患						1	1	1		4
無菌性髄膜炎					2					2
その他								2		2

島根県感染症発生動向調査情報（定点把握疾患：月集計）

島根県感染症情報センター
(島根県保健環境科学研究所)

2019年 10月

令和1年9月30日～令和1年11月3日

区分	県			圏 域 別																	報告数推移 [※]						
	合計	男	女	松江	雲南	出雲	大田	浜田	益田	隠岐	6M	12M	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10-	20-	7月	8月	9月	10月
インフルエンザ [※] 定点数	38			11	3	9	3	5	5	2																	
インフルエンザ	67	35	32	3	2	53	6	3	-	-	-	1	5	3	7	6	8	6	3	3	4	15	6	2	3	10	53
小児科定点数	23			7	2	5	2	3	3	1																	
RSウイルス感染症	236	124	112	75	5	98	1	43	14	-	39	46	85	46	12	5	3	-	-	-	-	-	-	9	102	424	188
咽頭結膜熱	26	11	15	3	-	4	-	10	9	-	-	6	3	8	4	1	3	1	-	-	-	-	-	25	21	33	20
A群溶連菌咽頭炎	115	67	48	50	15	28	-	5	16	1	-	-	1	7	12	17	24	13	7	11	1	18	4	78	75	91	92
感染性胃腸炎	676	379	297	321	99	142	47	18	42	7	15	57	140	84	61	63	52	28	34	24	23	68	27	332	358	459	540
水痘	5	4	1	-	-	2	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	1	-	2	-	16	11	14	4
手足口病	44	28	16	5	19	17	-	-	3	-	2	4	14	12	3	5	2	1	-	-	-	-	1	945	434	125	35
伝染性紅斑	41	21	20	35	-	5	-	-	1	-	-	2	2	4	5	7	9	7	-	2	2	1	-	14	29	39	32
突発性発疹	49	19	30	18	1	15	-	6	9	-	4	16	26	2	1	-	-	-	-	-	-	-	-	44	46	41	39
ヘルパンギーナ	35	14	21	15	5	12	1	1	1	-	2	9	8	6	3	3	4	-	-	-	-	-	-	53	35	15	28
流行性耳下腺炎	7	3	4	5	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	1	1	1	-	1	2	-	1	-	7	4	2	5
眼科定点数	3			1		1		1																			
急性出血性結膜炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎	4	3	1	-	-	2	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	3	-	4	9	3
基幹定点数	8			1	1	2	1	1	1	1	0歳	1-	5-	10-	15-	20-	25-	30-	35-	40-	45-	50-	60-				
細菌性髄膜炎	3	3	-	-	-	3	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	1	2
無菌性髄膜炎	4	2	2	-	-	3	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	2	-	-	2	4	10	3
マイコプラズマ肺炎	6	3	3	1	1	2	2	-	-	-	-	1	1	2	-	-	1	-	-	-	-	-	1	2	3	4	4
クラミジア肺炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎(ロタ)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-

※月の週数により補正しています。

島根県感染症発生動向調査情報 (STD定点・基幹病院定点報告:月報)

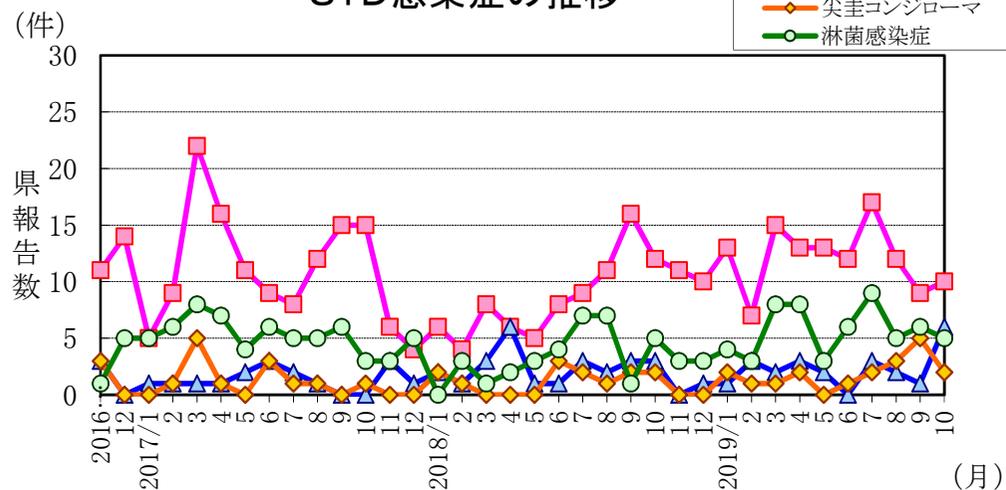
島根県感染症情報センター
(島根県保健環境科学研究所)

2019年 10月

令和1年10月

区分	県			地区別				年齢区分							過去報告数(月)													
	合計	男	女	東部	中部	西部	隠岐	0-	10-	20-	30-	40-	50-	60-	70-	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10月
STD定点	6			2	2	2	0									6												
性器クラミジア感染症	10	7	3	2	4	4	-	-	1	8	1	-	-	-	-	12	11	10	13	7	15	13	13	12	17	12	9	10
性器ヘルペスウイルス感染症	6	3	3	4	-	2	-	-	-	2	3	-	-	1	-	3	-	1	1	3	2	3	2	-	3	2	1	6
尖圭コンジローマ	2	2	-	1	-	1	-	-	-	1	-	1	-	-	-	2	-	-	2	1	1	2	-	1	2	3	5	2
淋菌感染症	5	5	-	3	1	1	-	-	-	3	1	1	-	-	-	5	3	3	4	3	8	8	3	6	9	5	6	5
基幹病院定点	8			1	3	3	1								8													
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	32	22	10	2	8	21	1	1	-	-	1	1	-	3	26	25	25	15	22	17	20	23	20	32	35	32	26	32
ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
薬剤耐性緑膿菌感染症	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

STD感染症の推移



薬剤耐性菌感染症の推移

